

原発ゼロを未来へつなく！

原発ゼロの日、さようなら原発ゴーゴー集会&デモ



5月5日、北海道電力泊原発3号機が定期検査に入り、日本の原発が42年ぶりに全てストップしました。この日、全国各地で多くの反原発集会が開催されました。東京港区芝公園に於いても、約4千人の市民・団体が集まり「さようなら原発1000万人アクション」の取り組みの一環として、「原発ゼロの日、さようなら原発5・5（ゴーゴー）集会」が開催されました。JR総連からも約300名の仲間たちが参加し、私たちJR東海労も20名で参加してきました。

集会主催を代表して、ルポライターの鎌田慧さんが挨拶に立ち、「日本の原発が全て止まる歴史的な瞬間、子供の未来のため原発のない社会をつくる責任がある」と参加者に訴え、原発ゼロを未来につなぐために力を合わせて奮闘することを呼び掛けました。集会後のデモ行進では、組合旗を高々と掲げ「さようなら原発」とプリントされた鯉のぼりを手に、「原発いらない！」「福島返せ！」「命を守れ！」「原発の再稼働阻止！」「エネルギー政策の転換！」「原発輸出反対！」「核武装化反対！」とシュプレヒコールし、街ゆく市民に原発に頼らない社会の実現を訴えました。



原発の再稼働を許さないぞ！